

長島の自然に癒されて

〜第15回夢追い長島花フェスタ〜



フェスタの成功を記念し、テープカット



オープニングを飾ったCheers. GEM



セグウェイを楽しむ子どもたち

第15回夢追い長島花フェスタが、3月29日に開幕しました。

「サンセットの丘」や「ぐるっと一周フラワーロード」を会場に、およそ100種類50万本の花ばなが訪れた来場者を4月30日まで魅了します。

オープニングセレモニーでは、花のまちづくり協議会の小川武男会長が「長島の自然に触れ、癒しの時間を楽しんでほしい」とあいさつ。テープカットとCheers. GEMのダンスが行われ、華やかに幕を開けました。

鹿児島市から訪れた萬歳うめ子さんは「沿道も会場もとてもきれいな花ばなで癒された。期間中にもう一度訪れたい」と笑顔で話しました。

30日には、町文化ホール駐車場でゴーカートとセグウェイの試乗イベントが行われ、セグウェイに試乗した田中愛佳ちゃん（川床小2年）は「最初は上手に乗れず怖かったが、慣れるとスピードも出せて楽しかった」と笑顔で話しました。

新しい遊具に大喜び

〜サンセットの丘に遊具公園がオープン〜

3月29日の第15回夢追い長島花フェスタに併せて、新たな観光施設としてサンセットの丘に遊具公園がオープンしました。

公園内には、コンビネーション遊具が設置してあり、すべり台やクライミングなどが楽しめます。この日は、花フェスタに訪れた子どもたちが、新しい遊具を楽しみました。

公園内には、コンビネーション遊具が設置してあり、すべり台やクライミングなどが楽しめます。この日は、花フェスタに訪れた子どもたちが、新しい遊具を楽しみました。



訪れた子どもたちと記念撮影



公園から東シナ海を展望



大きなすべり台で盛り上がる子どもたち